

事業費増も補助金増額なし

三島駅南口 東街区再開発 市が改めて見解

三島市は8日の市議会11月定例会一般質問で、三島駅南口東街区再開発事業に
関し、工事費高騰などで今
後事業費が増加しても市が
負担する補助金を増額しな
いとの見解を改めて示し
た。「事業費が増加した場
合は、再開発組合において
補助金以外の収入の確保
や支出の抑制などの対応を

とすることになる」とした。
河野月江氏(共産)への答
弁。

市は補助金対象とする事
業費の上限を設定。費用使
益比1・0になると見込ま
れる費用より少ない約25
0億円までとしている。総
事業費は261億円のた
め、差額の11億円分に関し
ては再開発組合が補助金以

外の収入を確保して事業収
支を成立させる。

県の認可を受けた事業計
画変更で、市の補助金は2
022年の再開発組合設立
時の計画から5億円増の33
億円となった。市は補助金
や市営駐車場を取得するた
めの負担金といった現在示
されている以外の負担増に
関し「市民の福祉の向上に
寄与する可能性があれば否
定しない」とした。